センター通信

News letter　130号　2022年4月

新潟市口腔保健福祉センター　http://ii-ha.net/k-center/

このQRコードから新潟市口腔保健福祉センターのホームページへ入れます。

飲んでいるお薬を教えてください

お薬の中には、歯科治療をする時に注意が必要となるものがあります。歯科受診時にはお薬手帳を確認させていただくことがありますので、保険証と一緒にお薬手帳をお持ちください。

★歯科受診時に注意が必要なお薬の例です★

血液をサラサラにする薬

血液をサラサラにするお薬には、2種類あります。

- 抗凝固薬（ワーファリン、プラザキサ、イグザレルトなど）
- 抗血小板薬（バイアスピリン）

血が止まりにくくなるので、歯を抜いたり出血する治療の時には、注意が必要です。

骨粗鬆症の薬

飲み薬と注射薬の2種類あります。代表的なものとしてビスフォスフォネートがあります。この薬を使用していると抜歯をしたあとで顎の骨が壊死することがあるため、注意が必要です。

このようなお薬を飲んでいる場合には、かかりつけ医と相談しながら歯科治療を進めていきます。

4の特別診療担当医

佐藤	順子	（常勤）	松井	大介	（6日）
上路	敬一	（7日）	野内	昭宏	（13日）
道見	登	（14、28日）	野澤	太郎	（14、28日）
駒形	雄気	（15日）	馬場	宏俊	（20日）
宮本	重樹	（21日）	岡田	匠	（27日）